

# 2

## 年少児クラスの保育

### 年少児クラスのデイリープログラム

時間	プログラム	活動内容	配慮事項
07:00	随時登園  外遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>●元氣よくあいさつしながら登園する</li> <li>●カバン、連絡帳、おしぼり、コップを所定の場所に置く</li> <li>●天気の良い日は外で、天気の悪い日は室内で好きな遊びをする</li> </ul> 園庭：砂場、ブランコ、すべり台、三輪車など 室内：ブロック、お絵描き、おままごとなど	* 朝の準備は、4月は保護者と一緒に練習する。5月からは一人で行う
09:00	かたづけ 排泄 手洗い・うがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育士と一緒に玩具等を元あった場所へ戻す</li> <li>●トイレに行く</li> <li>●腕まくりをしてせっけんで手を洗う</li> </ul>	* 基本的な生活習慣は年少で確立させる。年少のうちに、手をかけて、ていねいにかかわる
09:45	朝の会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●朝の歌を歌う（おはようの歌、季節の歌など）</li> <li>●朝のあいさつ</li> <li>●出席をとる</li> </ul>	
10:00	主活動	〈年間指導計画にそった活動〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>●散歩、水遊び、虫取り、園外講師の指導、粘土遊び、リズム遊び、造形活動、積み木、ちえのみ遊び、切り紙遊び</li> </ul>	
11:15	かたづけ 排泄・手洗い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道具のかたづけ、玩具のかたづけ等。保育士と一緒に玩具等を元あった場所へ戻す</li> <li>●トイレに行き、手をせっけんで洗った後、いすに座る</li> </ul>	
11:30	給食準備 給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給食の用意をする（→p.80）</li> <li>●夏頃から当番活動を体験する（「いただきます」のあいさつをする）</li> <li>●みんなで楽しく給食を食べる</li> </ul>	* 当番活動は年中から取り入れるが、あいさつ等ができることを少しずつ体験させる * 食事時間のめやすは30分
	かたづけ 歯磨き 自由遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食後、おしぼりで手や口を拭き、歯磨きをする</li> <li>●着替えをすませ、室内の玩具で遊ぶ</li> <li>●汚れた着替えは、自分の黄色い手提げに入れる</li> </ul>	

時間	プログラム	活動内容	配慮事項
12:30	午睡準備 排泄・手洗い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クラス全員での絵本の読み聞かせ</li> <li>●トイレに行き手をせっけんで洗う</li> </ul>	
12:45	午睡	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体をさすったり、軽くトントンしてもらったりして、安心して眠る</li> <li>●交代で午睡チェックと連絡帳の記入をする。午睡チェックは15分ごとに行う</li> </ul>	* 年少以上の午睡はクラス単位ではせずに、大きい部屋に集まって寝る * 午睡中は保育士1人は部屋にしているようにする
14:30	目覚め 排泄・手洗い おやつ準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふとんをたたみ、押し入れまで自分で運ぶ</li> <li>●トイレに行き手をせっけんで洗い、いすに座る</li> <li>●コップ、おしぼりを用意する</li> </ul>	
15:00	おやつ  お帰り準備  お帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●おやつを食べる</li> <li>●食べ終わったら、おしぼりで手や口を拭いてかたづける</li> <li>●連絡帳をしまう</li> <li>●お帰りのしたくをする</li> <li>●お帰りの歌を歌う</li> <li>●お帰りのあいさつをする</li> </ul>	
15:15	お帰り 外遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お迎えが来た子より随時降園</li> <li>●園庭で遊ぶ（雨天は室内遊び）</li> </ul>	
16:00	延長保育 かたづけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●担当保育士と一緒に遊ぶ（戸外・室内）</li> <li>●保育士と一緒にかたづける</li> </ul>	* 暗くなる前に室内に入る
17:30	移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●18:30以降の延長保育の子はバスで第三へ移動</li> </ul>	* 18:30以降は、なでしこ保育園3園の子が全員、第三なでしこ保育園に集合し延長保育を行う
18:30	室内遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブロック、お絵描き、カードゲーム、パズルなど</li> </ul>	
18:45	軽食	<ul style="list-style-type: none"> <li>●おにぎり、くだもの、麦茶など</li> <li>●「りんごぐみ」の部屋に全員集合して食べる</li> </ul>	* 完全な夕食となる給食は出さないようにしている
20:00	延長保育児降園		

## 年少児クラスの年間プログラム

年間区分	I期(4~6月)	II期(7~9月)
ねらい	●保育士とかかわりながら自分の好きな遊びを見つけて楽しむ	●園での生活のしかたがわかり、簡単な身のまわりのことをしようとする
養護	●生命 ●食事、排泄、睡眠、休息などの生理的欲求が満たされ、快適で安定した生活が送れるようにする	●室内外の温度等環境に十分留意し、快適に生活できるようにする ●汗をかいたら着替えたり、水分補給を促す
	●情緒 ●一人一人の欲求を受け止めて信頼関係を築き、情緒が安定して生活できるようにする。	●活動と休息のバランスに配慮し、心身の疲れをやわらげる
教育	●健康 ●食事、排泄、手洗いなどの基本的な生活のしかたがわかり、自分でしようとする	●夏の生活のしかたを知り、暑さに負けず健康に過ごす
	●人間関係 ●保育士とかかわり、遊ぶことを楽しむ	●保育士や気の合う友だちと遊ぶことを楽しむ ●物の取り合いなど、友だちとのトラブルを経験する中で少しずつその解決のしかたを知る
	●環境 ●保育士と一緒に水・砂・土などに触れて楽しむ	●水遊び、どろんこ遊び、プール遊びなど自然や水にふれる遊びを十分に楽しむ ●夏野菜の生育に興味をもち、収穫を喜ぶ
	●言葉 ●あいさつや返事など、生活に必要な言葉を使う	●自分で見たこと、したこと、聞いたことを保育士や友だちに話す
	●表現 ●保育士と一緒に歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ	●絵本や紙芝居の内容がわかり、イメージをもって楽しんで聞く
食育	●保育園の食事に慣れ、友だちや保育士と楽しく食事をする	●夏野菜の生育に興味をもち、収穫を喜ぶ ●食事の準備のしかたを知り、進んで行う
健康・安全	●室内や戸外の遊具の安全な使い方を知り、遊ぶ	●プールに入る時の約束を覚える
環境設定	●遊具、用具などを安全に使えるように点検を行う	●子どもが興味をもっている遊びが発展するように楽しさを共感しながら場所を提供したり、必要なものを用意する
配慮事項	●一人一人の気持ちを受け止め、共感し、信頼関係を築いていく	●身の回りのしまつは子ども自身のやろうとする気持ちを大切にして、あたたかく見守りながら適切な援助をする
保護者等への支援	●子どもについて家庭でのようすを聞いたり、園でのようすを具体的に伝えたり信頼関係を築いていく	●夏は体力を消耗しやすいので、生活リズムを整えていけるよう働きかける

III期(10~12月)	IV期(1~3月)
●簡単なルールのある遊びや運動遊び、表現遊びを楽しむ	●遊びや活動を通して、友だちと一緒に楽しむ
●規則正しい生活を心がけ、健康に過ごせるようにする	●流行性疾患が増えやすいので、子どもの健康状態を把握し、体調の変化に適切に対応する
●子どもの気持ちに共感し、一人一人の成長を認め、自信がもてるようにしていく	●一人一人の気持ちによりそいながら、安心して進級してけるようにかかわる
●固定遊具を経験し、体を動かすことを楽しむ	●寒さに負けず、戸外で全身を使った遊びを十分に楽しむ
●保育士や友だちと一緒に簡単なルールのある遊びやごっこ遊び	●異年齢児との交流を楽しむ
●散歩に出かけ、身近な自然や生き物にふれながら、興味関心をもつ	●冬の自然現象や春の訪れに気づき、興味や関心をもつ
●保育士や友だちと言葉のやりとりを楽しむ	●自分の思ったことや要求を言葉であわらす
●友だちと一緒に行事に参加することを楽しむ	●さまざまな素材や用具を使って、好きなように描いたり、形を作ったりして楽しむ
●苦手な物でも少しずつ食べようとする	●正しいマナーを身につけて楽しく食事をする
●看護師の手洗い指導にもとづき、手洗いやうがいの大切さを知る	●病気になるための簡単な習慣を身につける
●園庭、室内の点検をし、危険箇所の改善をする	●進級に向けて年中児と交流する機会を設定する
●子ども同士がぶつかり合う場面では、お互いの気持ちを受容し、気持ちを代弁するなどの仲立ちをし、かかわり方を知らせていく	●一人一人の成長発達を把握し、励ましたり、認めたりすることで自信につなげていき、進級への期待や喜びがもてるようにする
●行事に取り組むようすを伝え、成長を共に感じ、喜び合えるようにしていく	●進級に向けて、保護者の気持ちによりそい、1年間の成長を共に確かめる

## \* 年少児クラスの1年 \* I 期 4~6月

急に一人担任になり、心細い気持ちでいっぱいの子が3歳代で、身辺自立を中心とした援助が必要です。できることは自分でやっていくようになるので、援助しながらでも自分でできた時には「できたね」とほめて認め、徐々に自信をつけてあげましょう。好きな遊びは夢中になって取り組めるようになりますが、まわりとかかわりながら遊びを展開していくことはまだできません。担任が仲立ちしながら仲間関係をつくってあげましょう。

	4月	5月	6月
4月生まれ	4歳	4歳1か月	4歳2か月
5月生まれ	3歳11か月	4歳	4歳1か月
6月生まれ	3歳10か月	3歳11か月	4歳
7月生まれ	3歳9か月	3歳10か月	3歳11か月
8月生まれ	3歳8か月	3歳9か月	3歳10か月
9月生まれ	3歳7か月	3歳8か月	3歳9か月
10月生まれ	3歳6か月	3歳7か月	3歳8か月
11月生まれ	3歳5か月	3歳6か月	3歳7か月
12月生まれ	3歳4か月	3歳5か月	3歳6か月
1月生まれ	3歳3か月	3歳4か月	3歳5か月
2月生まれ	3歳2か月	3歳3か月	3歳4か月
3月生まれ	3歳1か月	3歳2か月	3歳3か月

### おもな行事

#### 4月

入園式  
進級  
参観日

#### 5月

給食参観

#### 6月

【指導開始】  
造形  
体操

### 一人一人の気持ちによりそい、 信頼関係を築く春

#### 子どもたちのようす

●新入園・進級で新しい環境にとまどい、不安が増す。

●身のまわりのことなど、保育士に援助されながら、がんばる。

●自己主張も強いが、保育士や気の合う友だちとのかかわりを楽しむ。

#### 保育士のかかわり

●不安な気持ちによりそい、思いを代弁してあげる  
「〇〇したかったんだよね。先生が手伝ってあげるね」など、子どもの言葉にならない思いを言葉にしてあげられると「せんせいはわかってくれる」と信頼感が増します。

●意欲が増すよう働きかけ、取り組む姿をほめる  
朝の準備、給食準備、着替え、排泄など自分でできることが増えますが、まだまだ依存する子も多いので、援助しながら達成感を味わえるようにします。

- 「〇〇ちゃん、がんばってるね」とある子をほめると、他の子もほめられたくて意欲が増します。
- 「自分でできたね。おかあさんに話そうね」と、大好きなお父さん・お母さんに報告してもらえるようなことができたという達成感・満足感から、次もがんばるようになります。

●子どもの好きな遊びを共有することで信頼関係を深める  
好きな遊びにじっくりよりそってあげたり、保育士が仲立ちし、友だちとのかかわりを広げていく中で、自立心や協調性が育ちます。

## \* 年少児クラスの1年 \* II 期 7~9月

年少クラスでの生活がわかるようになり、自らお手伝いをする子も出てきます。「1番でないイヤ」なこともあります。気持ちを受け止めつつ、決まりがあることを伝えていながら、交代することや教えていきましょう。脱いだ服を自分でたためるようになるので、できたことを認め、しっかりほめてあげることも、次への意欲につながります。この年齢で身辺自立をめざしたいので、方法を言葉で示し、見守る時と手を出して助ける時を見極めてかかわりましょう。

	7月	8月	9月
4月生まれ	4歳3か月	4歳4か月	4歳5か月
5月生まれ	4歳2か月	4歳3か月	4歳4か月
6月生まれ	4歳1か月	4歳2か月	4歳3か月
7月生まれ	4歳	4歳1か月	4歳2か月
8月生まれ	3歳11か月	4歳	4歳1か月
9月生まれ	3歳10か月	3歳11か月	4歳
10月生まれ	3歳9か月	3歳10か月	3歳11か月
11月生まれ	3歳8か月	3歳9か月	3歳10か月
12月生まれ	3歳7か月	3歳8か月	3歳9か月
1月生まれ	3歳6か月	3歳7か月	3歳8か月
2月生まれ	3歳5か月	3歳6か月	3歳7か月
3月生まれ	3歳4か月	3歳5か月	3歳6か月

### おもな行事

#### 7月

プール

#### 8月

夏祭り  
七夕お集まり

#### 9月

祖父母参観  
親子遠足  
リトミック指導

### 生活のしかたがわかり、ルールやマナーを守る夏

#### 子どもたちのようす

●身のまわりのことを一人でがんばったり、友だちや保育士の手伝いに意欲を見せる。

●順番や交代などルールやマナーを守る。

#### 保育士のかかわり

●がんばったことを認めてあげながら、うまくできたか確認する  
プールやお昼寝時の着替えなど、脱いだ服やタオルなどを「たたむ」ことを習慣づけましょう。衣服のたたみ方、表裏の直し方など「じぶんでできた！」と思える援助や見守りを心がけます。

●簡単なお手伝い人の役に立ったという充実感や達成感を経験させる  
給食の準備の時にテーブルを拭いたり、「いただきます」のあいさつをみんなの前で言うなど、他人とともに動き、見られ、認められる機会を設けます。

●男女別、背の順並びなど、活動に必要なルールやマナーを教える  
好きな遊びにじっくりよりそってあげたり、保育士が仲立ちし、友だちとのかかわりを広げていく中で、自立心や協調性が育ちます。





# \* 年少児クラスの1年 \*

## Ⅲ期 10~12月

4歳を迎えた子が多くなっていく頃です。言葉でのやりとりが上手になり、友だちの気持ちも察することができるようになってきます。担任が気持ちを代弁しながら、自分の物を友だちに貸したり、友だちの使っている玩具を借りたりすることを繰り返す中で、がまんや葛藤も経験していきます。保育士や友だちと一緒に簡単なルールのある遊びやごっこ遊びも楽しめるようになりますので、集団で取り組んでみてください。

	10月	11月	12月
4月生まれ	4歳6か月	4歳7か月	4歳8か月
5月生まれ	4歳5か月	4歳6か月	4歳7か月
6月生まれ	4歳4か月	4歳5か月	4歳6か月
7月生まれ	4歳3か月	4歳4か月	4歳5か月
8月生まれ	4歳2か月	4歳3か月	4歳4か月
9月生まれ	4歳1か月	4歳2か月	4歳3か月
10月生まれ	4歳	4歳1か月	4歳2か月
11月生まれ	3歳11か月	4歳	4歳1か月
12月生まれ	3歳10か月	3歳11か月	4歳
1月生まれ	3歳9か月	3歳10か月	3歳11か月
2月生まれ	3歳8か月	3歳9か月	3歳10か月
3月生まれ	3歳7か月	3歳8か月	3歳9か月

### おもな行事

#### 10月

運動会  
さつまいも掘り

#### 11月

秋まつり  
おいもクッキング

#### 12月

クリスマス会

### ルールの大切さに気づき、 約束を守りながら友だちと楽しむ秋

#### 子どもたちのようす

●自分の思いを言葉にしたり、友だちの気持ちを感じるようになる。



●簡単なルールのある集団遊びを楽しむ。

#### 保育士のかかわり

●テーブルごとにグループを作り活動する

座る席を小グループにすることで集中力が増したり、まわりの友だちからの刺激を受けます。

グループを作る時は、かかわりをもちたい友だちと一緒にしたり、制作が苦手な子を集めていてねいにかかわれるようにするなどの配慮をします。

●遊具の貸し借りで気持ちを育てる

友だちに「かして」と言われて、素直に貸せる子と貸せない子がいますが、どちらも心の中では葛藤しています。「～だけど…する」「だって～だから」など、友だちの気持ちを察したり、がまんや葛藤を繰り返しながら成長していきます。

●簡単なルールの遊び、絵本やお話をベースにしたごっこ遊びを楽しむ

しっぽ取りゲームやかくれんぼ、子どもたちの好きなお話の世界を取り入れたごっこ遊びなどを楽しみます。慣れてきたら少しずつ発展させて、生活発表会へとつなげていきます。

# \* 年少児クラスの1年 \*

## Ⅳ期 1~3月

友だちとのかかわりの中で、相手の気持ちに気づけるようになってきます。まだ葛藤もありますが、友だちと過ごすことを楽しいと感じる中で、自分の思いが通らない場面ではどうすべきかを自分で考え、他の方法を見出すことができるようになってきます。

年中進級が間近です。担任が一人一人の身辺自立について把握し、家庭と連携しながら準備します。同時に進級への期待感ももてるかかわりを心がけましょう。

	1月	2月	3月
4月生まれ	4歳9か月	4歳10か月	4歳11か月
5月生まれ	4歳8か月	4歳9か月	4歳10か月
6月生まれ	4歳7か月	4歳8か月	4歳9か月
7月生まれ	4歳6か月	4歳7か月	4歳8か月
8月生まれ	4歳5か月	4歳6か月	4歳7か月
9月生まれ	4歳4か月	4歳5か月	4歳6か月
10月生まれ	4歳3か月	4歳4か月	4歳5か月
11月生まれ	4歳2か月	4歳3か月	4歳4か月
12月生まれ	4歳1か月	4歳2か月	4歳3か月
1月生まれ	4歳	4歳1か月	4歳2か月
2月生まれ	3歳11か月	4歳	4歳1か月
3月生まれ	3歳10か月	3歳11か月	4歳

### おもな行事

#### 10月

もちつき  
演奏会  
親子体操

#### 11月

造形展  
リトミック指導

#### 12月

ひな祭り  
参観日  
(生活発表会)  
お別れ会

### 仲間と過ごすことの楽しさを感じ、 友だちとのつながりを大切に作る冬

#### 子どもたちのようす

●友だちとの関係を積極的に作り出そうとする。

●自分の思いを主張し、トラブルが多い。

●手先が器用になり、制作

#### 保育士のかかわり

●自分の経験したことや思っていることを伝える場面を設ける  
自分の思いを言葉にしたり、保育士や友だちの話を聞く力を育てます。

●自我の育ちを受け入れながら相手の気持ちに気づかせる  
「せんせい〇〇くんがいやなことする」といった姿が見られますが、経緯を把握しながらお互いの気持ちを聞き、仲立ちしていきましょう。また、保護者からの相談・苦情も考慮し、関係性をしっかり把握しておきましょう。年中に向けて、自分の思いが通らなくても、そこで「どうすればよいか？」を考えたり、判断し、自ら抑制する力を育てたいものです。

●はさみの扱い方・使い方を教え、造形活動を楽しもう

2つの動作(〇〇しながら××する)が可能になり、道具を使った制作を楽しめるようになります。しかし、危険性もありますので、一斉ではなく小グループから始めましょう。

